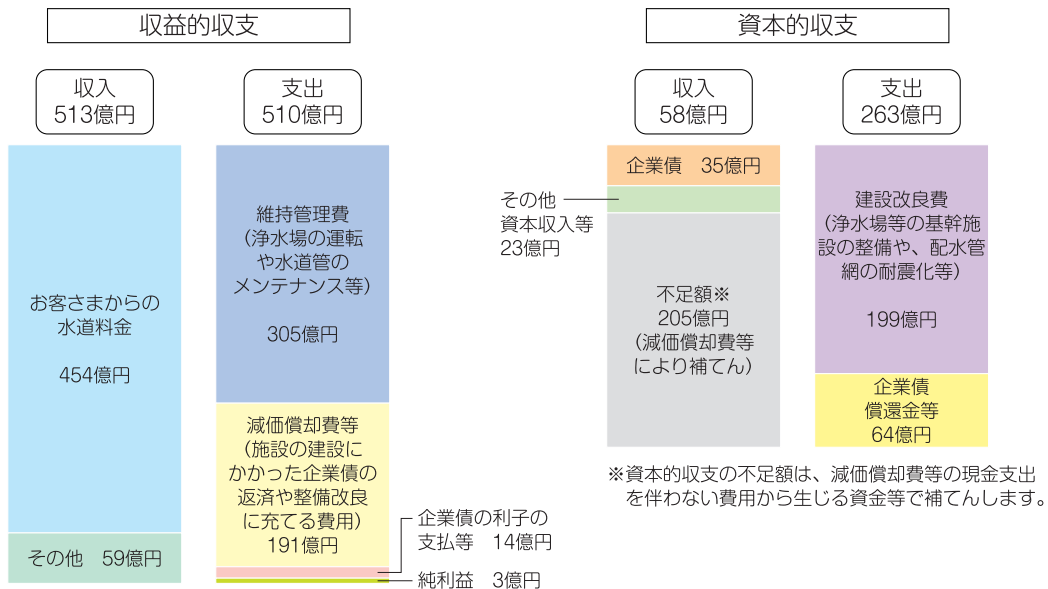


令和元年度予算のあらまし

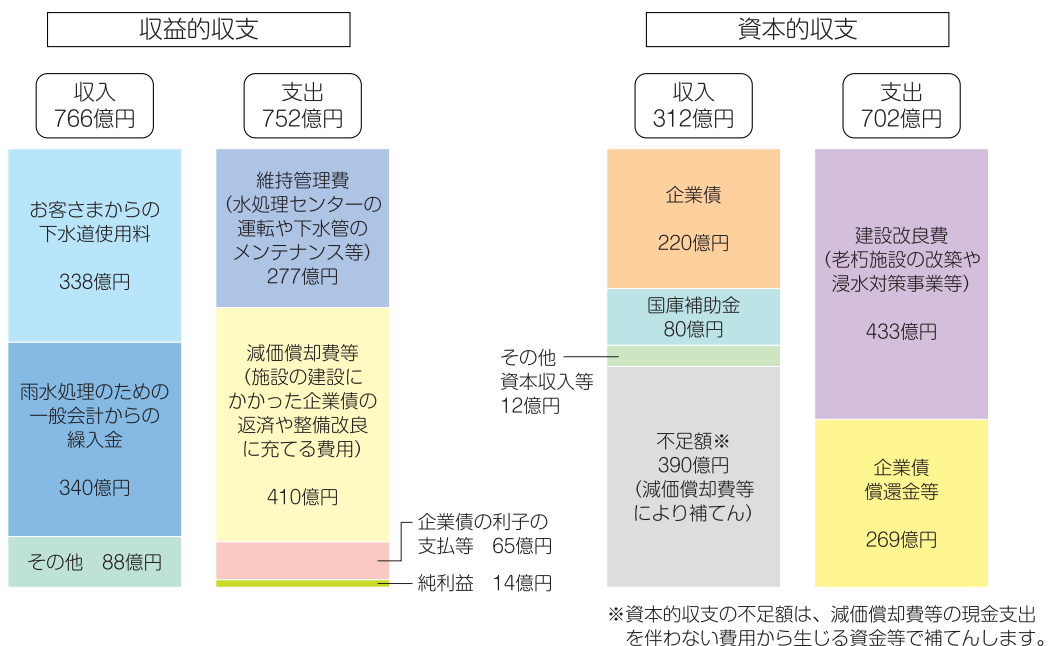
水道事業会計

収益的収入において、うるう年の影響や消費税率引き上げなどによる水道料金の増収を見込んだことなどにより前年度予算を8億円上回る513億円を予定した一方、収益的支出において、水道管のメンテナンス費用の増加や消費税率引き上げなどにより前年度予算を7億円上回る510億円を予定しました。その結果、当年度純利益は3億1,000万円を計上しました。



下水道事業会計

収益的収入において、うるう年の影響や消費税率引き上げなどによる下水道使用料の増収を見込んだことなどにより前年度予算を13億円上回る766億円を予定した一方、収益的支出において、リニア中央新幹線関連などの受託工事費用の増加や消費税率引き上げなどにより前年度予算を12億円上回る752億円を予定しました。その結果、当年度純利益は13億6,000万円を計上しました。



予算の主な使いみち

水道基幹施設の更新および耐震化（水道事業）

建設から80年以上経過し耐震性の低い犬山系導水路A管や東山配水場の配水池の更新をはじめ、浄水場や配水場などの老朽化した基幹施設の整備を進めます。また、大規模な地震の際などに発生する恐れがある長時間の停電に対応できるよう基幹施設の非常用発電設備を増強するなど、災害に対する安全性の向上を図ります。

事業費 69億4,319万円



東山配水場3・4号配水池

配水管の更新および耐震化（水道事業）

老朽化した配水管の更新にあわせて耐震化を進めます。また、災害時に特に給水を必要とする指定避難所へ至る配水管について、優先的に耐震化を進めます。

事業費 142億4,971万円



配水管の更新工事

下水道基幹施設の改築および耐震化（下水道事業）

空見スラッジリサイクルセンター第2期施設の整備をはじめ、水処理センターやポンプ所などの施設の改築や耐震化を進めます。

事業費 123億4,600万円



空見スラッジリサイクルセンター

下水管の改築および耐震化（下水道事業）

老朽化した下水管の調査と改築を計画的に行います。特に、指定避難所などと水処理センターを結ぶなどの重要な下水管について、優先的に耐震化を進めます。

事業費 123億3,530万円



下水管の改築工事

浸水対策（下水道事業）

名古屋市総合排水計画に基づき、名古屋駅周辺を含む中川運河上流地域などの浸水対策として、名古屋中央雨水調整池や広川ポンプ所などの整備を引き続き進めます。

事業費 177億5,400万円



雨水調整池を掘り進めるシールドマシン

純利益の使い道

平成29年度決算では、水道事業会計で約8億円、下水道事業会計で約36億円の純利益を計上しました。この純利益は、水道事業、下水道事業ともに、全額を地震対策や老朽施設の更新などを進めるための財源として活用します。